

衆議院外務委員会ニュース

平成 22.4.2 第 174 回国会第 9 号

4 月 2 日（金） 第 9 回の委員会が開かれました。

- 1 刑事に関する共助に関する日本国とロシア連邦との間の条約の締結について承認を求めるの件（条約第 1 号）
刑事に関する共助に関する日本国と欧州連合との間の協定の締結について承認を求めるの件（条約第 2 号）
刑を言い渡された者の移送及び刑の執行における協力に関する日本国とタイ王国との間の条約の締結について承認を求めるの件（条約第 3 号）
- ・上記各件について採決を行った結果、いずれも全会一致をもって承認すべきものと決しました。
（賛成 - 民主、自民、公明、共産、社民）

2 国際情勢に関する件（いわゆる「密約」問題）

- ・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）琉球大学教授	我 部 政 明君
大阪大学教授	坂 元 一 哉君
国際問題研究者	新 原 昭 治君
名古屋大学特任教授	春 名 幹 男君

（質疑者及び主な質疑内容）

平 岡 秀 夫 君（民主）

- ・3 月 30 日に不破哲三前共産党議長が公表した、マッカーサー駐日米軍大使（当時）がボレン駐フィリピン米軍大使（当時）へ送った電報の写しによって、1960 年の日米安全保障条約改定以前から我が国側は事前協議上の核持込みの定義について米軍側から説明を受けていたという指摘に対する坂元参考人の見解を伺いたい。
- ・在日米軍岩国基地に核が持ち込まれていた疑惑が事実とすれば明白な事前協議違反であるとの指摘に対する坂元参考人の見解を伺いたい。
- ・沖縄返還に伴う財政負担密約が現在の在日米軍駐留経費負担につながっていると指摘されるなどの将来的にもたらされた影響を調査する必要性についての我部参考人の見解を伺いたい。

服 部 良 一 君（社民）

- ・沖縄返還後の核兵器再持込みに関する取決めは、いわゆる「密約」とはいえないとするいわゆる「密約」問題に関する有識者委員会（以下、有識者委員会）報告書の結論に対する坂元参考人及び春名参考人の見解を伺いたい。
- ・ブッシュ米政権（当時）により米軍が核兵器を米艦船から撤去されて以降、我が国の非核三原則は守られているとの指摘に対する我部参考人の見解を伺いたい。
- ・いわゆる「密約」問題に関する調査の対象となった 4 つの密約以外にも解明すべき密約が存在する可能性につい

ての新原参考人及び我部参考人の見解を伺いたい。

河 野 太 郎 君（自民）

- ・有識者委員会が外務省の文書調査のあり方について不適切・不十分な点があったのではないかと指摘したことに対する坂元参考人の見解を伺いたい。
- ・有識者委員会が、東郷和彦元外務省条約局長からいわゆる「密約」関連文書をまとめた赤ファイルの引継ぎを受けたとされる谷内元外務省条約局長に対する聞き取り調査を実施しなかった理由についての坂元参考人の見解を伺いたい。
- ・今後の非核三原則のあり方についての坂元参考人の見解を伺いたい。

赤 松 正 雄 君（公明）

- ・外務省内においていわゆる「密約」関連文書が意図的に破棄されたと指摘されていることについて、その背景に関する春名参考人の見解を伺いたい。
- ・東郷和彦元外務省条約局長がいわゆる「密約」関連文書をまとめた赤ファイル以外の文書類に関する有識者委員会における調査の有無についての坂元参考人の見解を伺いたい。
- ・今後さらなる密約の調査を行う場合、どのような観点から行うべきかについての我部参考人及び新原参考人の見解を伺いたい。

笠井 亮君（共産）

- ・日米安全保障体制で多くの密約が結ばれた理由に関する新原参考人の見解を伺いたい。
- ・有識者委員会報告書における事前協議上の核持込みの定義について、日米安全保障条約改定時に米国が我が国に説明した形跡がないと記述した根拠に対する坂元参考人の見解を伺いたい。
- ・米国側が核兵器の米国艦船への搭載の有無を明らかにしない「NCND政策」を採用している背景についての新原参考人の見解を伺いたい。